

6

2022

ainoha
— アイバノコトノハ —

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

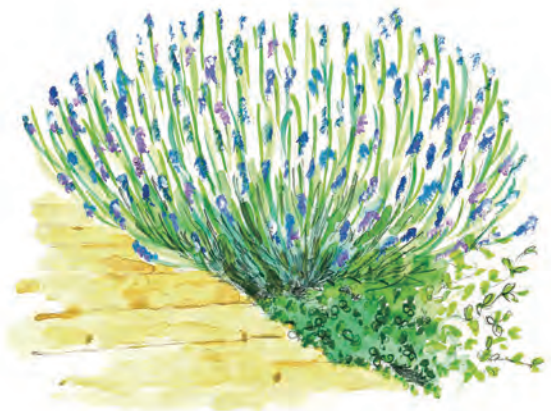
■ つむじ市
■ メンテナンス講座

■ マンションリノベーション
完成見学会
■ 手の温do

■ 中村さんち見学会

■ エコクラフトバンド

■ 中古戸建リノベーション
完成見学会



特集 その後どのようにくらしていますか？

「うつろいハウス」
時と季節と居場所が移ろう家

take free
ご自由にお持ち帰りください

2022 * June vol. 126

特集 その後どのようにくらしていますか？

「うつろいハウス」 時と季節と居場所が移ろう家

N邸 (ご夫婦＋お子様2人＋猫2匹)
東京都小金井市 | 設計・しまだ設計室



4年前の竣工写真(左)と現在の様子(右)。
お子様の成長した後ろ姿と、緑が青々と茂った様子
に、時の『うつろい』を感じます。ご主人が大切に育
てているバラは目を奪われる美しさ。日々表情をか
える草木たちを存分に愉しめるアプローチです。

cinoha 2022*june-03



食卓のある「緑の間」。出窓はサッシ枠がみえず、まるで庭の緑を切り取る額縁のよう。奥行きがあり、隅もたっぷり入る窓辺は2匹の猫くんの大好きな場所です



全てを見渡せるコントロールタワーのようなアイランドキッチン。背面キッチンに吊戸棚は作らず、アイランドキッチンと奥の造作棚で収納量を確保しました

「家のなかに居場所を散りばめたい」

上のお子さんの小学校入学を前に家づくりを考え始めたN様。初めから注文住宅にこだわっていた訳ではありませんでしたが、周辺の不動産を探している際に偶然「カッノキハウス」(しまだ設計室事務所/島田様自邸)を発見。HPで施工例を見たところ、ご夫婦ともに「こんな家に住みたい!」と意見が一致し、島田さんに設計を依頼しました。

家づくりの希望として島田さんに伝えたのは「家のなかに居場所を散りばめたい」ということ。晴れた休日は外に出かけるということが多いので、「雨の日に家で過ごす時、飽きない家がいい」という思いがあったそうです。

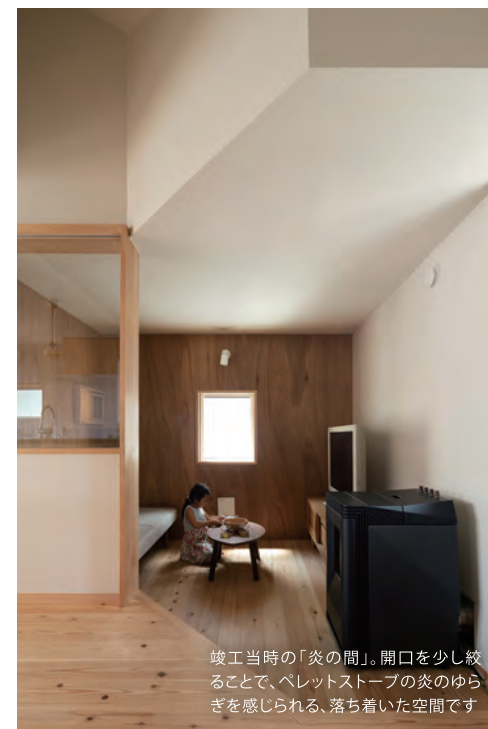
そのコンセプト通り、2階には緑の間、光の間、炎の間、と名付けられた3つの間が設けられています。全体が緩やかに繋がりながら、それぞれの光の量や天井の広がりや違うことで、間を跨ぐと全く違う雰囲気。同じフロアにいな

が気分ややりたいことによって、家族それぞれが居場所を『うつろい』過ごせるような空間になっています。

「炎の間で子どもがゲームをしているときに、緑の間で音楽をかけていても、お互いそんなに気にならないんです。あと、喧嘩したり機嫌が悪い時にも居場所がたくさんあって良いですよ」と笑いながら話すN様ご夫婦。



2階プラン(しまだ設計室より)。アイランドキッチンを中心に据え、緩やかに「間」を3つに分けている。それぞれを直角の壁で仕切らず、斜めの線で分けることで、空間に広がりを感じられる。



竣工当時の「炎の間」。開口を少し絞ることで、ベレットストープの炎のゆらぎを感じられる、落ち着いた空間です



炎の間と対照的に開口が多く目一杯の陽の光を感じられる「光の間」。お子さんが小さい時は遊び場に、今はハンモックをかけてリフレッシュの場に



小屋裏はシアタールーム。壁いっぱいの映像でまるで映画館のような迫力。天井の低さによって、落ち着いて映画に集中できる空間に



斜めに長く配置されたアプローチの両脇にはバラを中心に様々な種類の植物。「主人は、夕方帰っても植物のチェックをして、なかなか家に入ってこないんです(笑)」と奥様(撮影 | N様)



完成見学会の際にNさんがファンで家族ぐるみで親交のあるアーティストの池間由布子さんを招いてミニライブを開催。

映画、音楽、写真 夫婦の趣味が彩る家

映画、音楽、写真・・・と共通の趣味がたくさんN様ご夫婦。この家を表すような優しい音楽がレコードプレイヤーから流れ、ご主人が撮影した写真が空間を鮮やかに彩ります。

荷物置き場にしがちの小屋裏も、子供が寝てから夫婦水入らずで映画を楽しむ場所に。生活している中で3階に上がることは少ないので、特別感があるとのこと。



大判印刷されたご主人撮影の写真。ピアノの前にあると、まるで窓のよう



植物や生き物に興味を持つ場にも



5月初旬、見頃を迎えたバラ



インスタ(@milkolive)にはお庭写真がたくさん。「〃庭友〃が欲しいです(笑)」とご主人

季節のうつろいを映し出す色鮮やかな庭

「もともと園芸が大好きだった訳ではないんですが」と語るご主人ですが、多趣味＆持ち前の探究心によって、見事なお庭を作り上げています。特に手をかけているのは約20種ものバラ。取材時の5月初旬にちょうど見頃を迎えたバラの気品のある美しさ、芳しさに、アプローチで何度も足を止めて見入ってしまいました。

「N様の家づくりに対する想いは人一倍で、〃建主さんの想いを掘り起こして設計する〃という設計スタイルを改めて考えるきっかけになりました」と設計の島田さん。ご夫婦のこだわりが行き届いた家や庭が、『うつろい』とともにどのように味わいを増していくのか、私たちも楽しみです。



N様、島田様、取材協力誠にありがとうございました！

設計：しまだ設計室 島田貴史 施工：相羽建設
竣工写真：西川公朗
撮影取材・編集：島田貴史(しまだ設計室)
遠藤・伊藤・中村・猪股(相羽建設)



6/12 ^{SUN} 10:00~16:00(1時間毎2組)

手を入れて永く住まう 暮らしの経過を楽しむ家 マンションリノベーション完成見学会

開催場所：埼玉県狭山市内(詳細はご予約時にお伝えいたします)
参加費：無料
予約：QRにアクセス または0120-145-333にお電話ください



□建物概要/ 鉄筋コンクリート □建物築年/ 昭和59年2月築(築38年)
□専有面積/ 69.12㎡ □担当/ 営業：相羽照美 監督：新藤真宏 設計：太田礼美

駅徒歩15分

新耐震基準

総予算2,000万

物件探しから
ワンストップで家づくり

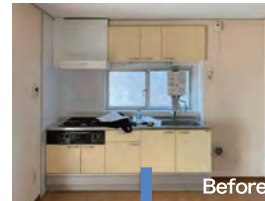
リノベーションで自然素材の家に住む

木の温もりを感じる家での子育てや、駅からの距離など、優先順位を整理しながらこのマンションに決定されたオーナー様。

子どもの成長や暮らしの変化に合わせてレイアウトを楽しめるように計画された空間です。身長の高いご主人に合わせて高さを保ったままフラットにした床は職人さんの細やかな手しごを感ずります。ウォークインクローゼットに収納を集約したり、お持ちの家具家電をリストアップして設計時に置く場所を定めておくことで、スッキリ広々暮らす工夫も散りばめられています。

すっきり広々暮らす設計の工夫を一部ご紹介！

キッチンに木の扉に
空間に合わせてキッチンの扉を変更



Before



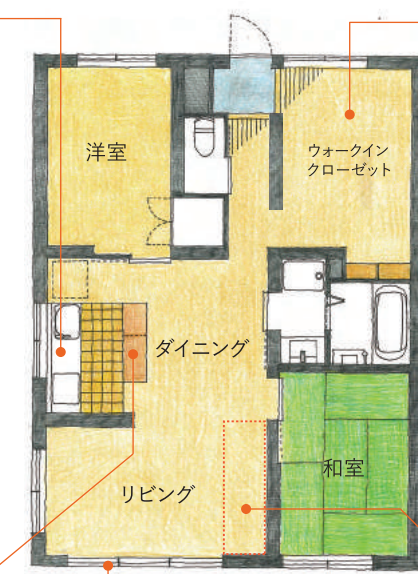
イメージ写真 After

キッチン収納
作業台にもなるキッチン収納を設置



湯布珪藻土の壁

自然素材の壁はお部屋の雰囲気ぐっと引き上げてくれます。湿気を吸う機能もありリノベ物件には特におすすめです。



ウォークインクローゼット



過去の施工例を参考にして、玄関を入ってすぐの場所に回遊性のあるウォークインクローゼットを設置しました。収納はこのスペースにできる限り集約してLDKなどの居場所を広々確保しました。

調光ロールスクリーン



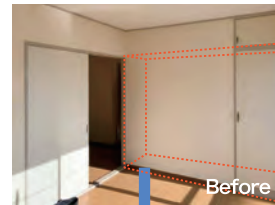
自然光が柔らかく空間に差し込む、ロールスクリーンを採用。湯布珪藻土にも合う、少しクリーム色に入った白をチョイスしました。埃が溜まりにくいところもポイント。

無垢のフローリング

床はパイン材のフローリングに。明るい色の木の風合いが空間に落ち着きと温かさを演出しています。

スペースを拡張

押し入れだった部分を無くし、Beforeの.....部分のスペースを拡張



Before



After

オーナー様からのコメント

「すでにあるものをお手入れして永く使いたい」という価値観のもと、中古住宅+リノベーションというマイホームの形を模索する中で、相羽建設さんと出会いました。「どんな暮らしをしたいのか」を軸とした丁寧なヒアリングが印象的で、長期目線でのご提案もしていただき心強かったです。今回古いマンションにより制約が多い中、携わってくれた皆さんに尽力していただきまして。誠実な対応に感謝しています。来たる入居日が待ち遠しいです！

6/26
sun.

場所: 東村山市内
予約: QRにアクセス または
0120-145-333にお電話ください



各回3組
①10:00-11:30
②11:30-12:30
③13:00-14:30
④14:30-15:30
セミナー有り

戸建て再生 プロジェクト



写真はイメージです

中古戸建リノベーション 完成見学会

予算2200万円 で 自然素材の二軒家を叶える

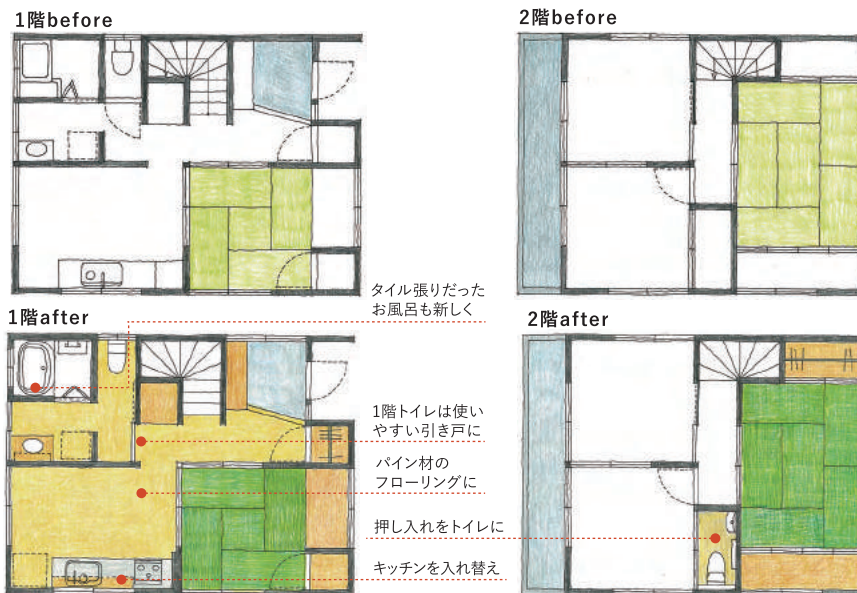
予算と要望を整理して新築にとらわれない戸建てプランを

お母様との暮らしをきっかけに、賃貸から中古戸建リノベ物件へ住み替えられたオーナー様。予算2,200万円のなかで、憧れの自然素材のお家を叶えられました。相羽建設では、中古物件探しや今住んでいるお家の売却、リノベーション住み替え後のメンテナンスまでワンストップでお手伝いします。今回は同時にセミナーも開催。戸建リノベはもちろんマンションリノベや、住んでいるお家のリノベーションを検討されている方も、見学会で実例を確認しながらご相談いただける機会です。ぜひご参加ください！

リノベセミナー
同時開催！



□建物築年/ 1979年(築43年) □土地面積/ 95.75㎡(28.96坪) □延床/ 71.28㎡(21.56坪) □建物概要/ 木造2階建て
□担当/ 営業:相羽照美 監督:新藤真宏 設計:渡辺綾子



住み替えを“これからの暮らしを考える”きっかけに

(オーナー様より)戸建再生プロジェクトという考え方に惹かれて相羽建設さんと出会い、購入からリフォームまでお世話になりました。中古住宅を自分の理想に変えるのは予算や間取りの制約があり優先順位をつけなければなりませんでした。そのことが自分が何を大切に暮らしたいかを考える機会になりました。私や家族が気持ちよく過ごすために、また家にとっても何がいいかを担当の方々が一緒に考えてくださり、安心できたのがうれしいです。家も喜んでくれると思います。

予算から優先順位を整理するリノベーション講座

10:00-/13:00-セミナー同時開催！

1

やりたいことはいくらでできる？
モヤモヤを具体的にするセミナー

予算の立て方

不動産の見方・探し方

リノベーションの流れ



家と暮らしの
コーディネーター
相羽照美

少人数のセミナーだからこそ、具体的な予算のご相談やご要望の整理の仕方をご紹介します！新しい暮らしづくりへの第一歩！まずはこのセミナーからスタートしてみませんか？

※参加ご希望の方は10:00-または13:00-の回をご選択ください

2

賃貸に住み続けるよりお得な
中古戸建て住み替え術も公開！

住み替えると...

1月37,700円もお得！

固定資産税4,100円

借入額2,000万円
35年ローン1月の
返済額51,700円

同じ条件の賃貸の
平均家賃93,500円

設計
スタッフ・中村さん家
OPEN HOUSE

6・18 (sat.)
10:00-16:00
(各回1時間/最終15:00-)
*当イベントは家づくり検討中、
現在建築中の方に限ります。



「ちよっとだけ格好がつく、
普段着の家」



写真：西川公朗

設計スタッフの中村の家にオープンハウスを開催いたします。
あいばの家の設計者が建てる自邸ですが「特別なことをしようと気負わず、ちよっとだけ格好がつく普段着の家を目指しました(中村)」。

- ・断熱性能 HEAT20・G2の夏の快適さは？やっぱり省エネ？
- ・リビングに吹き抜けがあっても冷暖房はちゃんと効く？
- ・北向きのリビング、明るさは問題ない？北側のお庭、植物の成長は問題ない？

などの住み心地に関しても、ぜひ体験&質問してください。築3年にして、まるでモデルハウスのようにスッパリ暮らす中村家。綺麗に住まう工夫も必見です！

12-ainoha 2022*june



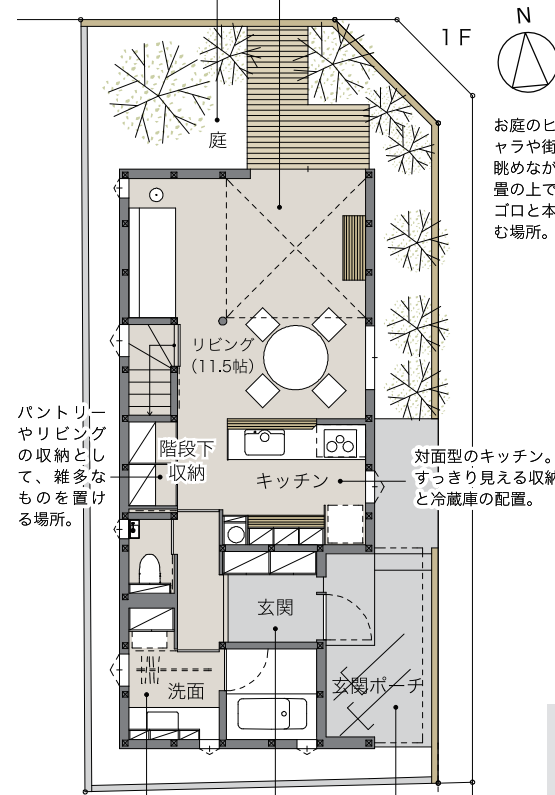
造園は小林賢二さん



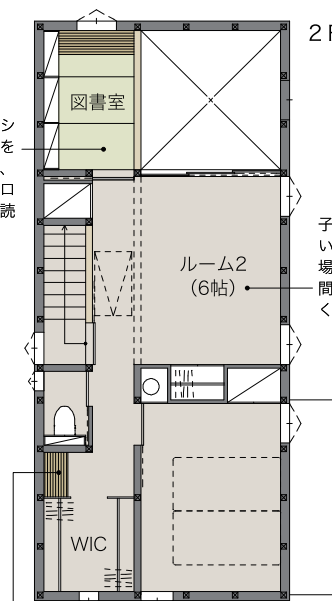
建築概要
■i-works 木造住宅2階建て
(在来工法)
■敷地面積：93.33㎡ (28.17坪)
■延床面積：85.78㎡ (25.89坪)
■仕上：外壁 ジョリパット、
内壁 漆喰、AEP、サワラ板
床 赤松材
■設備：OMソーラー+補助暖房
■担当 大工：柳原・加瀬 監督：樋口
■設計：中村

近隣の方も季節の変化
を楽しめるよう道路側
に庭を配置。造園は小
林賢二さんデザイン。

北庭を眺めるリビング。
図書室とつながる吹き抜
けやアール天井など、広
がり遊びのある空間。



お庭のヒメシヤラや街並を眺めながら、畳の上でゴロゴロと本を読む場所。

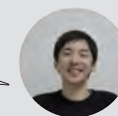


子どもが小さいうちは遊び場に。将来は間仕切りをつくり個室に。

会場：東京都国立市 (ご予約の際に詳しい案内図をお送りいたします)
*駐車場なし。お近くのコインパーキングか公共交通機関をご利用ください。
*当日のご連絡先【090-7738-2593】



Instagramでも住まいのこだわりをご紹介します！



ainoha 2022*june-13